

2023年度

日本パグウォッシュ会議公開講座

核時代における非戦

第4回

忘却に抗うメディアの役割
ービキニ水爆被災70周年に
寄せてー



日本パグウォッシュ会議、世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会およびPRIME（明治学院大学国際平和研究所）の三者は、2018年以来、市民に開かれたシンポジウムを共催してきました。

包括的テーマは、当初の「核の脅威削減に向けて」から「パグウォッシュ会議と『非戦』の思想」、そして現在の「核時代における非戦」に変わりましたが、貫くものは、人類共滅を防ぐための、核廃絶と戦争放棄という、ラッセル＝アインシュタイン宣言に示された理念です。

特に今年度は、昨年来のウクライナでの戦争が収まらぬなか、核大国による国際法無視の武力行使という、私たちの理念に真っ向から挑戦するような現実が、目の前で展開しています。終末時計が、核時代が始まって以来、もっとも真夜中に近づいているのです。

奈落の淵から引き返すため、私たちは、科学的知見に基づいて、新たな展望を社会に提供することをめざします。市民と科学者、宗教者が理性的に対話する場をひろげて、核兵器廃絶と非戦の道を歩む思想と運動を、一層豊かなものにしていきたいと願っています。

スピーカー：



講師
金平茂紀さん
ジャーナリスト



司会兼コメンテーター
高橋博子さん
奈良大学教授
日本パグウォッシュ会議運営委員



ZOOMウェビナー開催
要申込・参加費無料



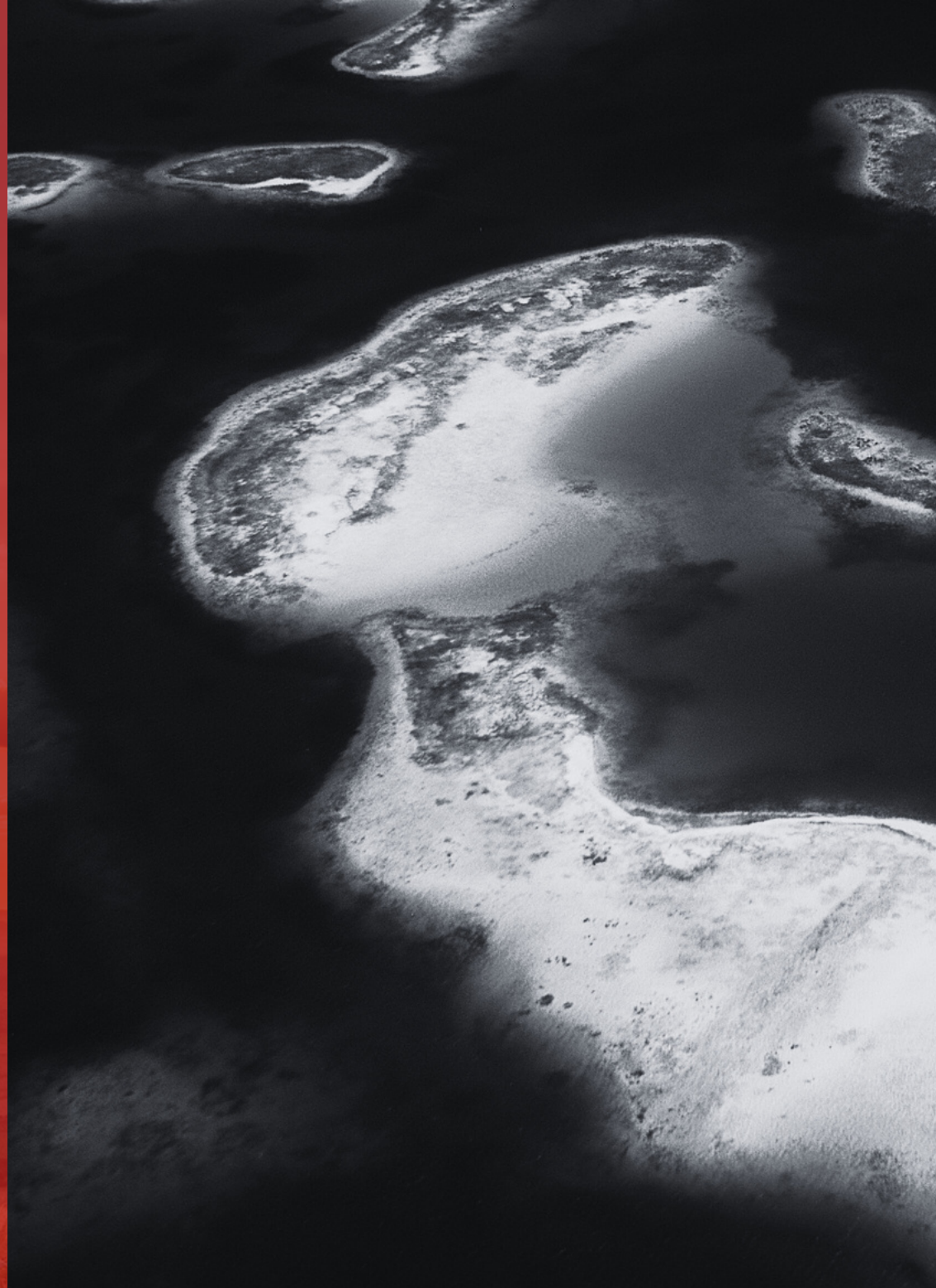
2024年3月23日（土）
13:00 - 15:00

申込方法

以下のURLより参加申込をお願いします。
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_cvK9v1_gRRy-tki9fwSACQ#/registration



*上記QRコードからも読み込めます。



PURPOSE AND POINT



目的

本講座は、自然科学・人文社会科学の垣根を超え、多様な分野の科学者が語るとともに、市民と科学者、宗教者が活発に意見交換・交流することによって、日本社会における「平和」や「非戦」をめぐる議論と運動を豊かなものにしていくことをめざします。



第4回講座の趣旨

1954年米水爆実験によって第五福竜丸が被災したことにより、放射性降下物の危険性が世界中に伝わり、ラッセル・アインシュタイン宣言、パグウォッシュ会議の発足、そして原水爆禁止運動へとメディア、研究者、そして市民によって大きな流れが作られました。その一方で、核による被災の実態は隠され、忘却されてきました。ビキニ水爆被災70周年にあたり、隠されてきた「ちいさなかなしいじじつ」を報道してきたジャーナリストの金平茂紀さんをお招きし、メディア、研究者、そして市民が忘却の流れにどのように抗うのか、お話しいただきます。

共催（問い合わせ）



日本パグウォッシュ会議 (pugwash-japan-office@googlegroups.com)
世界宗教者平和会議日本委員会 (<https://www.wcrp.or.jp/>) / rfpj-info@wcrp.or.jp)
明治学院大学国際平和研究所 (03-5421-5652 / prime@prime.meijigakuin.ac.jp)